

内容見本

認知症の行動・心理症状 (BPSD)

「行動・心理症状 (BPSD)」は今まで…
問題行動って言われていました。

- ①放尿、②異食 ③徘徊、
④暴言、⑤暴力、⑥不潔行為など
⑦不安、⑧焦燥 など
介護している人が困ってしまうことで、
ほかにもたくさんあります。



どうして以前は問題行動と呼ばれていたの？



そして認知症になると、こんなこともあるんです。

台所で洗い物を…そこへやってきた認知症のおじいさん。なにを言うのかと思ったら…



ええ～なんで!? 今さっき食べたばかりでしょ…それなのに「まだ、食べてない!」なんて…

記憶の仕組みはわかったけど、そのことと認知症ってどんな関係があるの? ともども、「認知症」っていったいどんな病気なの?



見た視点
ら、決し
わけじゃ

まず大事なことは、「認知症」というの
病名ではなく、状態を表した言葉なんです。



「認知症というのは、
脳に起きた変化によって、
記憶障害 (物忘れ) がおこり、
日常生活をおくることが
困難になっている状態」

だから、人がその状態 (認知症) になったのは何
が原因なのかによってそれぞれ病名がつく
だね。たとえば、「アルツハイマー型認知症」
とか、「脳血管性認知症」という病名がね。



そして認知症の中でも一番多いといわれている
「アルツハイマー型認知症」になると、皆
「記憶障害」がおこること! 先ほと私た
ちの生活には「記憶」が大事って言ったけ
ど、その記憶が障害されちゃうのが「アルツ
ハイマー型認知症」の特徴なんだ。

(3)

大脳の働きを見てみよう!



大脳は4つに分
かれていて、そ
れぞれ役割分担
してるんだね



※これは脳の機能を説明するにあたり、単純化しわかりやすくしたものであり、
実際は、もっと複雑に大脳の各部分の機能は絡み合っています。

では実際の生活場面で脳の機能を見てみましょう!

喉が渴いて「なんか飲みたいなあ～」と思ったあなたの目の前に
こんなものが…



この時、あなたは「物を見る場所」
「後頭葉」(脳の図を参照)で、
これを見るのです。

大脳の働き①



「後頭葉」でこれを見たあなたは、
次に「頭頂葉」で「認識」しようと
するのです。こんなふうに…



(1)

記憶障害って!?



(5)